

平成26年度 四国ブロック青少年国際交流を考える集い開催要綱

1. 趣旨

内閣府、四国ブロック内の地方公共団体等が実施した青少年国際交流事業の既参加者、国際交流に関心のある青少年等が、事後活動の情報交換を行うと共に、地域、職場等における事後活動の促進、国際交流及び国際親善についての研究協議を行うことにより、青少年の育成、国際交流及び国際親善の促進に寄与することを目的とする。

2. テーマ

国際交流 セカンドステージとしての社会活動

～しおのえ発 健康な心身で元気ある地域づくりを考える～

四国地方では、少子高齢化や人口減少に伴い、様々な分野で人材の定着や継続した活動場所の確保が課題となっており、青少年の社会活動の分野でも同様である。そこで私たちは、青少年国際交流事業に参加することが国際交流活動の最初のステージならば、事業を通じて得られた知識や経験を活かして地域に根付いた国際交流活動や青少年育成活動に関わり続けることができる次のステージを拡充していくことが必要であると考えた。自己の能力を発揮し、地域に貢献できる国際交流活動のセカンドステージを拡充するためには、まず身体的にも精神的にも健康な自分とその周囲に活気と活力にあふれた地域を作り上げ、維持していくことが大切である。

本大会は、大都市や国外からの移住を促すことを目的として、生活体験や青少年の自然学習を積極的に行っている高松市塩江（しおのえ）町にて開催し、始めにヨガを通じて地域の健康と教育の向上に尽力されている日本ヨーガ道友協会会長の倉本英雄氏を基調講演の講師に迎え、氏の講話と実技を通じて『和・楽・愛』の精神を学ぶ。また、分科会では、倉本氏によるヨガを実践することで健康と自己の成長への意識を高めること、もう一つは、地元で里山の維持と産業の発展を目指して活動している工芸マイスターを講師とした竹細工体験の二つの場を設定し、新しい角度からの地域の活性化方法について考える。

本大会では、これらのプログラムを通じて、充実した自己を活かした事後活動を継続し、地域を活性化することで長期的に能力が発揮できるそれぞれのセカンドステージを作り上げていくためのヒントを得ることをねらいとする。

3. 主催

内閣府

日本青年国際交流機構

一般財団法人 青少年国際交流推進センター

香川県青年国際交流機構

4. 後援

香川県 高松市 香川銀行 四国新聞社 塩江温泉観光協会 高松観光コンベンションビューロー

5. 主管

平成26年度「四国ブロック青少年国際交流を考える集い」実行委員会

6. 期日

平成26年7月19日（土）～20日（日）

7. 会場

ホテル セカンドステージ

〒761-1614

香川県高松市塩江町上西乙 1118-8

TEL : 087-893-1100 FAX : 087-893-1101

8. 参加対象者

内閣府、各ブロック内の地方公共団体が実施した青少年国際交流事業の既参加者
国際交流に関心のある青少年等

9. 問合せ先

四国ブロック青少年の国際交流を考える集い実行委員長 黒田 絵美

TEL 080-3927-1502

FAX 0877-25-4511

E-Mail kagawaiyeo@gmail.com

10. 参加費

参加区分	大人	中高生	小学生以下
全日参加（懇親会込 1泊2日朝食付）	10,000円	5,000円	無料
日帰り参加（懇親会費込）	5,000円	3,000円	無料
日帰り参加（懇親会なし）	500円	無料	無料

シングル希望の場合は、追加料金2,160円

その他の宿泊の希望（同室者の希望など）があれば、可能な限り対応します。

希望に添えない場合もありますので、予めご了承ください。

11. 参加申し込み

参加申込書に氏名、住所、性別、連絡先（電話番号等）、参加人数、参加区分（懇親会参加の有無、宿泊の有無）、分科会の希望（①または②）、地域理解研修の参加希望を明記のうえ、**7月5日（土）までに**、下記まで郵送、Email、FAX のいずれかでお申し込み下さい。

【申し込み先】 ①郵送 〒763-0033 香川県丸亀市中府町1-5-19

実行委員長 黒田 絵美

②Email kagawaiyeo@gmail.com

③FAX 0877-25-4511

【振込先】 ゆうちょ銀行 店番638 口座番号204586

香川県青年国際交流機構

12. 日程

第1日目 7月19日（土）

12:15~13:15 国際交流事業関係者連絡会議（会議室）

13:00~13:30 受付

13:30~13:45 開会式

- 13：45～15：30 基調講演
『和・楽・愛』の精神で地域貢献
～マザーテレサからの愛を地域へ～
講師：日本ヨーガ道友協会会長 倉本英雄氏
- 15：30～16：00 写真撮影 分科会準備
- 16：00～17：30 分科会（下記より選択）
①倉本英雄氏によるヨーガ実践
講演の後は、早速ヨーガを実践して、健康な身体を保ちます。
②マイスターによる竹細工教室
竹細工の奥深い楽しみを知らながら、地域の活性化について考えます。（作成した竹細工はお持ち帰り頂けます。）
- 17：30～18：30 チェックイン
- 18：30～20：30 懇親会
さぬきうどんクイズ大会（予定）

第2日目 7月20日（日）

- ～9：30 チェックアウト
- 9：30～10：30 帰国報告会
- 10：30～11：00 閉会式
- 11：30～14：30 地域理解研修 『打ち立ての讃岐うどんをたべよう』
香川といえば、さぬきうどん。お店で食べるうどんも良いですが、自分で打ったうどんは、格別の味です。
参加費 1,080円（エプロン、タオルを持参）

13. 実行委員会

委員長	黒田 絵美	第19回「世界青年の船」事業（2006）	丸亀市
副委員長	菅 圭介	第16回「世界青年の船」事業（2003）	高松市
事務局長	谷本 正宏	第31回「日本中国青年親善交流」事業（2009）	坂出市
委員	坂本 愛	第24回「東南アジア青年の船」事業（1997）	高松市
委員	田代 雅一	第5回「世界青年の船」事業（1992）	
		第4回「国際青年育成交流（ブラジル）」事業（1997）	高松市
委員	滝川 祐子	第16回「世界青年の船」事業（2003）	香川県高松市
委員	小延 由香	第25回「日本韓国青年親善交流」事業（2011）	高松市
委員	山口 敦代	第19回「青年の船」事業（1985）	宇多津町
委員	長尾 裕希	第20回「世界青年の船」事業（2007）	高松市
委員	北野 和雄	第19回「日本青年海外派遣（中近東）」事業（1977）	高松市
委員	荻田 英俊	第21回「日本青年海外派遣（アフリカ）」事業（1979）	三豊市
委員	島田 和則	第20回「青年の船」事業（1986）	坂出市